

2020年3月期 第1四半期 ダイジェスト資料(1)

【1Q実績及び通期計画】

(連結)

(単位:百万円、%)

	2019年3月期 1Q実績	2020年3月期					
		1Q実績	前年差	増減率(%)	通期見込み	期初計画	計画差
連結	304,378	304,760	382	0.1	1,280,000	1,280,000	0
売上高	84,332	83,970	△ 362	△ 0.4	-	-	-
加工事業本部	189,228	193,013	3,785	2.0	-	-	-
食肉事業本部	36,544	33,795	△ 2,749	△ 7.5	-	-	-
関連企業本部	64,158	64,792	634	1.0	-	-	-
海外事業本部	△ 69,884	△ 70,810	△ 926	-	-	-	-
消去・調整	11,981	11,074	△ 907	△ 7.6	40,000	40,000	0
事業利益	1,333	2,208	875	65.6	8,500	8,500	0
加工事業本部	9,757	7,795	△ 1,962	△ 20.1	35,900	38,000	△ 2,100
食肉事業本部	18	△ 89	△ 107	-	1,200	1,500	△ 300
関連企業本部	△ 57	786	843	-	△ 400	△ 2,000	1,600
海外事業本部	930	374	△ 556	-	△ 5,200	△ 6,000	800
全社	15,268	12,344	△ 2,924	△ 19.2	-	-	-
税引前利益	4,223	3,591	△ 632	△ 15.0	-	-	-
法人所得税費用	11,105	8,651	△ 2,454	△ 22.1	18,500	18,500	0
親会社の所有者に帰属する当期利益							

【設備投資、減価償却費】

(連結)

(単位:百万円、%)

区 分	2019年3月期 1Q実績	2020年3月期			
		1Q実績	前年差	増減率(%)	通期計画
設備投資額合計	9,355	5,827	△ 3,528	△ 37.7	76,700
加工事業本部	1,822	2,001	179	9.8	23,000
食肉事業本部	3,752	1,920	△ 1,832	△ 48.8	30,200
関連企業本部	2,502	177	△ 2,325	△ 92.9	4,200
海外事業本部	832	1,066	234	28.1	8,200
その他設備	447	663	216	48.3	11,100
減価償却費	5,322	8,032	2,710	50.9	28,300

【中期経営計画2020の進捗】

(単位:百万円)

区 分	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	2021年3月期 計画	中期経営 計画2020 計画
設備投資合計	47,820	76,700	75,480	200,000
加工事業本部	11,981	23,000	21,400	56,381
食肉事業本部	19,776	30,200	22,300	72,276
関連企業本部	9,107	4,200	4,700	18,007
海外事業本部	4,903	8,200	5,300	18,403
その他設備	2,053	11,100	21,780	34,933
減価償却費	22,417	28,300	29,300	80,017

【海外事業本部の内訳】

(単位:百万円、%)

	2019年3月期 1Q実績	売上高比(%)	2020年3月期				
			1Q実績	売上高比(%)	前年差	増減率(%)	通期見込み
海外	64,158	-	64,792	-	634	1.0	-
事業本部計	33,192	51.7	33,116	51.1	△ 76	△ 0.2	-
外部顧客に対する売上高	30,966	48.3	31,676	48.9	710	2.3	-
セグメント間の内部売上高	△ 57	△ 0.1	786	1.2	843	-	△ 400
事業利益	26,261	-	25,385	-	△ 876	△ 3.3	-
豪州	21,421	81.6	20,883	82.3	△ 538	△ 2.5	-
外部顧客に対する売上高	4,840	18.4	4,502	17.7	△ 338	△ 7.0	-
セグメント間の内部売上高	11	0.0	356	1.4	345	-	△ 170
事業利益	19,382	-	20,056	-	674	3.5	-
米州	5,538	28.6	5,315	26.5	△ 223	△ 4.0	-
外部顧客に対する売上高	13,844	71.4	14,741	73.5	897	6.5	-
セグメント間の内部売上高	210	1.1	79	0.4	△ 131	△ 62.4	510
事業利益	19,380	-	20,013	-	633	3.3	-
アジア・	6,234	32.2	6,917	34.6	683	11.0	-
欧州	13,146	67.8	13,096	65.4	△ 50	△ 0.4	-
外部顧客に対する売上高	16	0.1	668	3.3	652	-	950
セグメント間の内部売上高							
事業利益							

※2019年3月期第1四半期よりIFRSを適用しています。

2019年3月期以前の数値につきましては、すべて遡及修正しております。

※当社グループは、事業活動を通じて獲得する利益をより明確に示すことを目的として、2020年3月期の連結業績予想から従来の営業利益に替えて、

事業利益(売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益、国際会計基準(IFRS)への調整及び非経常項目を調整して算出)を開示致しております。□

【売上実績】

(単位:百万円、%)

品 種	2019年3月期 1Q実績	2020年3月期				
		1Q実績	前年差	増減率(%)	数量 伸長率(%)	通期見込み
ハム・ソーセージ	30,494	30,332	△ 162	△ 0.5	△ 1.7	129,100
加工食品	55,533	55,713	180	0.3	△ 3.2	239,700
食 肉	176,197	179,247	3,050	1.7	1.5	740,900
牛 肉	75,030	76,311	1,281	1.7	△ 4.8	296,100
豚 肉	54,905	55,643	738	1.3	2.0	239,800
鶏 肉	39,575	41,677	2,102	5.3	7.4	180,200
その他食肉	6,687	5,616	△ 1,071	△ 16.0	△ 22.8	24,800
水 産	19,557	18,162	△ 1,395	△ 7.1	△ 11.6	89,700
乳製品	8,559	8,506	△ 53	△ 0.6	△ 2.9	37,600
その他	14,038	12,800	△ 1,238	△ 8.8	-	43,000
合 計	304,378	304,760	382	0.1	-	1,280,000

2020年3月期 第1四半期 ダイジェスト資料(2)

【セグメント別事業利益見込みと事業利益増減計画差要因】

[連結計]

		(単位:百万円)								
売上高		1Q 計画	1Q 実績	2Q 見込み	上期 見込み	下期計画	通期 見込み	期初計画	差異	
加工事業本部		-	83,970	-	-	-	-	-	-	-
食肉事業本部		-	193,013	-	-	-	-	-	-	-
関連企業本部		-	33,795	-	-	-	-	-	-	-
海外事業本部		-	64,792	-	-	-	-	-	-	-
調整消去		-	△70,810	-	-	-	-	-	-	-
計		-	304,760	335,240	640,000	640,000	1,280,000	1,280,000	0	

		(単位:億円)								
事業利益		1Q 計画	1Q 実績	2Q 見込み	上期 見込み	下期計画	通期 見込み	期初計画	差異	
加工事業本部		19	22	15	37	48	85	85	0	
食肉事業本部		90	78	80	158	201	359	380	△21	
関連企業本部		0	△1	1	0	12	12	15	△3	
海外事業本部		△4	8	2	10	△14	△4	△20	16	
全社調整		3	4	1	5	△57	△52	△60	8	
計		108	111	99	210	190	400	400	0	

[加工事業本部]

		(単位:億円)								
事業利益		1Q 計画	1Q 実績	2Q 見込み	上期 見込み	下期計画	通期 見込み	期初計画	差異	
既存事業		5	7	2	9	△2	6	6	0	
増減要因 内訳										
(外部要因:主原料等)		△2	4	2	5	△7	△2	△11	10	
(内部要因①:数量拡大)		△1	△3	△1	△3	1	△2	2	△5	
(内部要因②:改善改善)		7	6	1	7	4	10	15	△5	
ベンダー、市販冷蔵、物流事業		1	3	△0	2	2	4	4	0	
その他		△0	△0	△1	△2	△2	△3	△3	△0	
合計		6	9	1	10	△3	7	7	0	

[食肉事業本部]

		(単位:億円)								
事業利益		1Q 計画	1Q 実績	2Q 見込み	上期 見込み	下期計画	通期 見込み	期初計画	差異	
輸入食肉市況		0	2	1	3	17	20	16	4	
増減要因 内訳										
国内食肉市況		2	△11	△1	△12	5	△7	14	△22	
国内ファーム事業の変動		△11	△11	△8	△18	0	△18	△17	△1	
フード事業の伸長		△1	△2	2	△0	3	3	7	△4	
その他		2	2	1	3	0	4	2	1	
合計		△8	△20	△5	△25	26	2	23	△21	

[海外事業本部]

		(単位:億円)								
事業利益		1Q 計画	1Q 実績	2Q 見込み	上期 見込み	下期計画	通期 見込み	期初計画	差異	
豪州事業部		△4	8	2	10	△14	△4	△20	16	
増減要因 内訳										
米州事業部		△2	4	4	8	12	20	12	7	
アジア・欧州事業部		△1	△1	4	3	6	9	8	1	
その他		△1	7	3	9	2	11	5	6	
合計		△3	8	10	19	15	34	18	16	

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります。

事業利益増減要因(1Q)	
加工事業本部:1Q実績は、計画値に対して+3億円となった。	
食肉事業本部:1Q実績は、計画値に対して▲12億円となった。	
関連企業本部:1Q実績は、計画値に対して▲1億円となった。	
海外事業本部:1Q実績は、計画値に対して+12億円となった。	
計画を1Q実績で3億円上回り、事業利益111億円となった。期初計画通り通期で17億円増益の事業利益400億円を計画する。	

事業利益増減計画差要因(1Q)	
主原料を中心に相場による影響が想定以下だったことや主カブランドが伸長したことで計画を上回った。	
相場による影響が想定以下だったため、計画を上回った。	
コンシューマは計画通りだったが、業務用の苦戦により計画を下回った。	
数量拡大は業務用の苦戦から▲2億円となった。	
粗利益は、主カブランド品伸長に伴い販売単価が上昇し、粗利益単価が計画以上に改善した。	
経費は、効果的な販促費用の活用等を進めたが、物流費の上昇と省人化が計画通り進まなかったため、計画を下回った。	

事業利益増減計画差要因(1Q)	
国産食肉市況で大きく計画を下回り、計画未達となった。	
輸入牛肉・鶏肉の市況が堅調に推移したことや、販売数量も伸長したことにより計画を上回った。	
GW以降、国産豚肉・鶏肉の消費が低迷し、大幅に計画を下回った。	
鶏肉において、市況が低迷する中、生産性の改善等で計画通りとなった。	
国産牛肉や豚肉の販売数量が計画ほど伸長しなかった。	

事業利益増減計画差要因(1Q)	
豪州、アジア・欧州で計画を上回った。	
豪州は安定した販売価格を維持できたことに加え、生体の集荷が順調だったこと、生産性の改善により計画を上回った。	
北米での加工食品は値上げにより好調だったが、南米の水産品の不漁により計画を下回った。	
タイの日本向け加工食品の販売数量の増加やトルコエゲタプ社の販売単価上昇と飼料価格の安定により増益となった。	